



Atlas 550 Quiet Mini Server Case

User's Manual
Manuel de l'utilisateur
Anwenderhandbuch
Manuale per l'operatore
Manual del usuario

取扱説明書

Antecでは常に高品質を保つために商品の改良を行っております。そのためお客様のケースがマニュアルに示される詳細と若干異なることがありますが、ご使用上の問題はございません。こちらのマニュアルの出版時点では、記載されている詳細、説明は正確な内容になっております。

免責条項

このマニュアルはAntecのコンピュータケース用手引書としての使用を目的としています。マザーボードと周辺機器の取り付けに関するより包括的な説明については、コンポーネントおよびドライブに同梱されているユーザーマニュアルを参照してください。

Atlas 550ユーザーマニュアル

Atlas 550 —超静音ミニサーバーケース

このケースには、TruePower Trio 550ワットEPS12V電源が搭載されています。この電源には、メイン電源スイッチが搭載されています。初めてコンピュータを起動する前に、必ずスイッチをオン（I）の位置にしてください。電源にソフトオン/オフ機能が備わっているため、通常はスイッチをオフ（O）位置に切り替える必要はありません。ソフトオン/オフ機能により、コンピュータケースのソフトスイッチを使って、コンピュータのオンとオフを切り替えることができます。コンピュータがクラッシュした場合やソフトスイッチを使ってシャットダウンできない場合は、メインパワーをオフ（O）位置に切り替えて、問題を解決し、再起動することができます。

この電源には、欧州規格規制コードEN61000-3-2に従って力率改善回路（PFC）が搭載されています。入力電力波形の変更により、PFCは電源の力率を改善します。これにより、エネルギー効率の増加、ヒートロスの低減、配電および電力消費機器の寿命の延長、出力電圧の安定性の向上が実現されます。

ケース内の安全性に配慮して鋭い角等に対しては、対策を施してありますが作業をされる際には、十分に時間を取り必要な安全措置をとることをお勧めします。とりわけ見づらい場所への作業等には、むやみに急いだり、不注意な動作をしたり、必要以上に力を加えることはお止めください。予め十分に注意をした上で作業をしてください。

セットアップ

1. 平らで安定した面に、ケースを垂直に置きます。
2. 右側のサイドパネルから手回しネジを緩め、サイドパネルを取り外してください。**備考：**危険ですので、爪を使ってパネルを取り外したり、持ち上げたりしないでください。
3. ケースの内側に、電源、コネクタ（USB、PWRなど）が付いた配線、および取り付け済みのI/Oパネルと電源コードがあります。また、部品袋には、ねじ、真鍮スパーサー、6つのドライブレール等が同梱されています。これらの電源コードや部品はこちらのケース専用で汎用性はありません。
4. ベゼルの左側には、3つのプラスチックタブがあります。こちらはフロントベゼルの金属シャーシに固定するものです。上から順にタブを外し、ベゼンを外してください。
5. ベゼンを約45度開き、ゆっくりとベゼルを持ち上げてください。これによりフロントベゼルの簡単に取り外すことができます。外したフロントベゼルの、安全な場所に置いてください。

マザーボードの取り付け

このマニュアルはCPU、RAM、および拡張カードの取り付けについては対象としていません。特定の取り付け指示およびトラブルシューティングについては、マザーボードのマニュアルを参照してください。

1. 開いている側を上に向けてケースを置きます。ドライブケージと電源が確認できます。
2. お手元のI/Oパネルが、正しくマザーボードに対応することを確認してください。ケースと一緒に提供されるパネルがマザーボードに対応していない場合、正しいI/Oパネルについてマザーボードメーカーにお問い合わせください。
3. マザーボードとスペーサーの穴を合わせて、どの穴が合うのかを覚えておきます。すべてのマザーボードが、設置された穴のすべてを使用するわけではありません。これは正常で、機能への影響はありません。
4. マザーボードを取り外してください。
5. 真鍮のスペーサーを、マザーボードに合うネジ穴に取り付けます。
備考:スペーサーを締めすぎないでください。一部のスペーサーは、便宜上、事前に取り付けられています。
6. マザーボードを真鍮のスペーサー上に置きます。
7. 付属のプラスネジを使って、マザーボードをスペーサーに留めます。これでマザーボードの取り付けが完了しました。

電源とLEDの接続



1. 必要に応じて、24ピンメインパワーコネクタおよび4ピンまたは8ピンコネクタをマザーボードに接続します。マザーボードが20ピンコネクタを使用する場合、24ピンパワーコネクタ上の4ピンアタッチメントを外します(写真1と2を参照)。

写真1 写真2

24ピンマザーボード 20ピンマザーボード
2. リセットスイッチ(RESET SWのラベル付き)を、マザーボードのRSTコネクタに接続します。ラベルが常にケース前面を向く状態にします。
3. 電源LEDコネクタ(POWER LEDのラベル付き)は、リセットコネクタの後方に配置されています。
4. 電源スイッチ(POWER SWのラベル付き)を、マザーボード上のPWRコネクタに接続します。
5. ハードドライブLED(H. D. D. LEDのラベル付き)をHDコネクタに接続します。

電源ファン用3ピンファンシグナルコネクタ

電源とマザーボード上のファンコネクタを接続する青と黒の配線の3ピンファンシグナルコネクタがあります。(注記:一部のマザーボードには電源ファン専用のPWR_FAN、PSU_FAN当の表記のあるコネクタがあります。)これらのコネクタは電源ファンのスピードをモニターするだけのものです。オプションとなりますので、これらのコネクタに接続するしないにかかわらず通常は、電源と電源ファンは動作します。

ファンの速度は、BIOSあるいはマザーボードに付属する専用のプログラムによりモニターされます。正確に電源ファンをモニターするためにも、マザーボードのマニュアルをご確認ください。

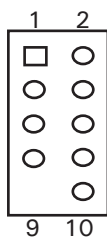
注記:低い温度では、ファンは最低でも750RPM(±10%)にて動作します。マザーボードによっては、これらの速度を正確に認識できずにファン不良の警告を出すものもあります。

USBポートの接続

フロントUSBポートに取り付けられているケーブル上には、10ピンコネクタが1つあります。こちらは誤接続を防ぐため、Intel標準規格マザーボードの正しいヘッダーにのみ接続できる仕組みになっています。ヘッダーのピンの位置が合うようにして、この10ピンコネクタをマザーボードに接続してください。

注記： USBヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。このIntel基準に一致しない場合、販売店にご相談ください。

マザーボードピンレイアウト



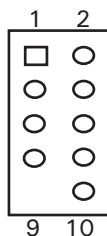
ピン	信号名	ピン	信号名
1	USB電源1	2	USB電源2
3	負の信号1	4	負の信号2
5	正の信号1	6	正の信号2
7	接地1	8	接地2
9	キー(接続なし)	10	空のピン

IEEE 1394 (FireWire®, i.Link®) ポートの接続

フロントIEEE 1394接続に取り付けられているケーブル上に、10ピンコネクタが1つあります。これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようにになっています。ヘッダーのピンの位置が合うようにして、この10ピンコネクタをマザーボードに接続してください。

注記： IEEE 1394ヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。

フロントパネルIEEE1394コネクタ用ピン割り当て

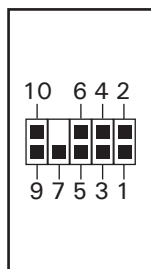


ピン	信号名	ピン	信号名
1	TPA+	2	TPA-
3	接地	4	接地
5	TPB+	6	TPB-
7	+12V (ヒューズ付き)	8	+12V(ヒューズ付き)
9	キー(ピンなし)	10	接地

オーディオポートの接続 (AC' 97及びHDA)

こちらのケースには、10ピンのAC' 97オーディオのフロントパネルコネクタ及び10ピンのハイディフィニションオーディオ (HDA) が搭載されております。以下の詳細をご参照ください。

オーディオポートのピンレイアウト (HDA及び AC' 97)



ピン	ピン配置 (HD AUDIO)	ピン	ピン配置 (AC'97 AUDIO)
1	MIC2 L	1	MIC In
2	AGND	2	GND
3	MIC2 R	3	MIC Power
4	AVCC	4	NC
5	FRO-R	5	Line Out (R)
6	MIC2_JD	6	Line Out (R)
7	F_IO_SEN	7	NC
8	Key (no pin)	8	Key (no pin)
9	FRO-L	9	Line Out (L)
10	LINE2_JD	10	Line Out (L)

マザーボード及びサウンドカードの内部オーディオコネクタの位置を確認してください。ピン配置については、マザーボード、ビデオカードのマニュアルをご参照ください。

3.5インチデバイスの取り付け

外部用5.25”ドライブベイの直下にHDDケースが取り付けられています。ケース内のトレイを利用し、HDDを取り付けることが可能です。

1. **セットアップ**の説明に記述されている通り、フロントベゼルを取り外します。
2. 2つ手回しのネジを緩め、ファンケースを開き、ゆっくりとケースを上を持ち上げ取り外してください。ケース内には、ソフトシリコングロメット付の4つのドライブトレイがあります。
3. トレイ両端にあるメタルクリップをつまみ、トレイを引き出してください。
4. 付属の特殊ネジをシリコングロメットに通し、ハードドライブをドライブトレイに装着します。**備考:**ネジを締めすぎないでください。ネジを締めすぎると、ゴムグロメットによる振動とノイズの低減機能が損なわれます。
5. トレイをスライドさせてケースに戻し、固定します。
6. デバイスの数に応じて、同様の作業を繰り返します。
7. 電源からの4ピンモレックス、またはSATAパワーコネクタをそれぞれのデバイスに接続します。
8. HDDケースをケースに戻してください。オプションのフロント92mmファンをケースに取り付ける場合は、ここで装着してください。詳細については、「冷却システム」に記載された指示を参照してください。

5. 25インチデバイスの取り付け

4つの外部5.25インチドライブベイがあります(1つは5.25インチ-3.5インチ変換アダプタ付きです)。ドライブベイを覆う、金属プレートを注意して取り外してください。

1. 2つのプラスチックドライブレールを外し、5.25” デバイスの両側に取り付けてください。ドライブレール上の前方のネジ穴を使用して取り付けてください。レール端の金属の部分が外側に開いていることを確認してください。
2. 「カチッ」と音がするまで、デバイスをドライブベイに押し込んでください。
3. 他のデバイスも同様に取り付けます。
4. 電源からの4ピンモレックスコネクタを、各デバイス上の4ピンモレックスコネクタに接続します。

フロッピーディスクドライブやその他の3.5” デバイスを5.25” から3.5” への変換アダプターを使用し取り付けの方法:

1. アダプターを引き出してください。
2. デバイスを同梱されているネジを使用して、アダプターに取り付けてください。
3. フロッピー用の4ピンパワーコネクタをデバイス側の4ピンコネクタに接続してください。

冷却システム

TriCool™ファン

Atlas 550には、120mm TriCool™ファンがあらかじめ1つ装備されています。

このファンには3段変速スイッチが搭載されており、静音、性能、または最大冷却のいずれかを選択できます。(下記の仕様を参照。)ファンは空気がケースから吹き出るように取り付けます。電源からの大きな4ピンコネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。

備考: 通常、ファンが動作する最低電圧は5Vです。Antec電源等にあるファンコントロールやFan-Onlyコネクタを利用する際は、ファン速度を最大冷却のHighに設定することをお勧めします。ファンコントロールデバイスは、ファンの速度を電圧を変化させることで制御を行います。最小で4.5Vから5Vの間で電圧がかかるため、TriCool™をMedium(パフォーマンス)あるいはLow(静音)に設定し、ファンコントロールデバイスに接続するとファンが始動しないことがあります。ファンコントローラーですでに減圧された電圧が更にTriCool™の回路にて5V以下になることがあります。

仕様:

サイズ:	120 x 120 x 25.4 mm
定格電圧:	DC 12V
作動電圧:	10.2V~13.8V

速度	入力電流	空気の流れ	静圧	音響ノイズ	入力電力
高 2000RPM	0.24A (最大)	2.24 m ³ / min (79 CFM)	2.54 mm-H2O (0.10インチ- H2O)	30 dBA	2.9 W
中 1600RPM	0.2A	1.59 m ³ / min (56 CFM)	1.53 mm-H2O (0.06インチ- H2O)	28 dBA	2.4 W
低 1200RPM	0.13A	1.1 m ³ / min (39 CFM)	0.92 mm-H2O (0.04インチ- H2O)	25 dBA	1.6 W

フロント92 mmファン

このケースには、内部3.5”ドライブ前部のHDDケージに2つのオプション92mmファンの取り付けが可能です。フロントファンは、空気がケース前面から内部に吹き込むように取り付けます。Antecでは静音パフォーマンスに優れ、最大限の冷却を実現する92mm TriCoolファンをお勧めします。商品詳細については、ウェブサイトをご覧ください。

備考: ファンスピードは賢く選択してください。多くの場合、mediumあるいはlowスピードであっても十分に必要な冷却力を提供できます。

Antec, Inc.

47900 Fremont Blvd.
Fremont, CA 94538
USA
tel: 510-770-1200
fax: 510-770-1288

Antec Europe B.V.

Stuttgartstraat 12
3047 AS Rotterdam
The Netherlands
tel: + 31 (0) 10 462-2060
fax: + 31 (0) 10 437-1752

Customer Support:

US & Canada

1-800-22ANTEC
customersupport@antec.com

Europe

+ 31 (0) 10 462-2060
europe.techsupport@antec.com

www.antec.com